# 第2回 広島港五日市地区港湾緑地整備利用計画検討会 議事概要

開催日時 令和5年11月29日(水)14:00~15:15

開催場所 広島市佐伯区地域福祉センター

議事内容 第1回検討会の振り返りを行い、将来の利活用の方向性について意見交換を行った。

### (主な内容)

## 【地域ブランディング】

- ・この公園のターゲットを明確にした上で、検討することが重要であり、誰のどのような ニーズに応える場にすることかについて、今後精緻化してもらいたい。
- ・例えば、とくに子供が増えているという五日市地域の状況を活かしつつ、周辺の住民だけではなく、生物多様性の学習の場という強みを生かせれば広島市全域からの利用していただけるなど。
- ・近隣に広島ゆかりの企業もあるため、民間の力を活用することで、地域から愛されて使ってもらえる公園になると考える。

## 【地域観光】

・観光で人が来れば良いというものではなく、オーバーツーリズムの問題もあるので、適切な受け入れ環境の確保も重要である。また五日市の生活圏にふさわしい観光のコンテンツを探っていく必要がある。駅からも比較的近いし、土地が広大なので、音楽フェスなどのイベントができれば、地元も歓迎するのではないか。

## 【環境体験活動】

・埋立地の特性としてフラットなスペースが広がることが多いが、起伏がある空間を作る ことで活動の幅が広がると考える。

### 【地域活動】

・地域として、近隣企業と地域が一緒になって何かできればいいと思っている。運動会やお祭り等のイベントを既存の住宅地で行っているが、音に関して非常に気を使っている。 そのため、新たな緑地を活用できれば住宅地から少し距離があるので地域として非常にありがたい。

## 【環境保全】

- ・日頃より小学校を対象にガイド案内を行っており、野鳥だけでなく、干潟や他の生物のことについても説明している。野鳥観察施設が鳥取県や山口県にはあるが、広島県内にはない。そのような場があれば子供達の環境意識向上につながると思う。
- ・大きな音が出るイベントを行えば、野鳥に対して問題があるかもしれないが、野鳥が生息する野鳥園の生息環境を工夫することで大きな問題にならないと思う。